

## 「話す・伝える②」

### 【ねらい】

- 初めて取り組む活動に対して、楽しく活動することができる。
- 分かりやすい話し方を知る。
- 気持ちの伝え方を知る。
- 伝え方には様々な方法があることを知る。

### 【学習の流れ】

- 1.課題とめあての確認をする。
- 2.相手が分かりやすい話し方を知る。
  - ・ポイント 「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どのように」を入れて話す。
- 3.話す・伝える活動をする。
  - ・ちょっと失礼「たかおに」 ・言葉集め ・私は誰でしょう
  - ・サイコロスピーチ ・感想を伝えよう ・説明しりとり ・流れ星ゲーム
  - ・イラスト伝言ゲーム など

※上の活動の中から、児童の実態に応じて教員が選択して行ったり、内容を変更して行ったりしていきます。
- 4.振り返りをする。
  - ①活動の感想を発表する。
  - ②今日学んだことを、クラスでどのように活かせるかを考えて発表する。

### 担任の先生・保護者の皆様へ

今週は、1学期に引き続き「話す・伝える」の学習を行いました。自分のことや好きなことを友達に伝えたいと思っても、話し方や伝え方が分からず、自分の思いが伝わりにくくなることがあります。また、同じ言葉を伝えても捉え方は人それぞれです。

低学年の児童に対しては、「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どのように」を意識した話し方やジェスチャーを用いて楽しみながら気持ちを伝える活動を取り入れました。

中・高学年の児童に対しては、相手が理解しやすいように、要点をまとめて伝えられるように指導をしました。

児童が話す・伝える活動に自信を付け、抵抗感なく活動できるようにサポートしていきます。